

[公表] 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス さんぼみち		
○保護者評価実施期間	令和7年12月2日		～ 令和7年12月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27人	(回答者数) 18人
○従業者評価実施期間	令和7年12月2日		～ 令和7年12月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数) 5人
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月2日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個々の課題を抽出し、スタッフ間で対応方法を検討し実施している。	毎月、各個人の課題や現状を話し合うミーティングを実施し、対応方法を職員全員で検討している。	個々の課題と集団での適応をしっかりと評価していく必要がある。
2	親の会を毎学期実施している。	親御さんが気になる事などをアンケートでお聞きして、親御さんが興味ある情報を提供できるようにしている。親御さん同士の交流できる機会となれば良いと思い開催している。	日々の親御さんの困り頃などをキャッチできるように意思疎通を図る。
3	職員研修が充実している。	法人内外部の研修(子どもの発達や発達障害等の研修機会)参加を促している。	研鑽することで支援が充実し、それが本人が実感できるように振り返りを行っている。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	苦情としての扱いが少ない。	親御様の感じたこと等を吸い上げられるよう関わりが必要だと感じた。	要望や改善点など、些細なことでも親御様から頂いた貴重な意見を苦情として抽出していく必要がある。
2	親の会の参加率が低い。	親の会での親御さん同士の交流や情報交換に関してのメリットの発信が弱いこともあり、今年度はテーマを事前に決めて会の前半に、勉強についてなどの親御さん向けのスライドを作成した。	親御さんが興味のあるテーマで話ができたり、来てよかったと思えるような会にできるように工夫していく。
3			